

CASBEE® 広島

■使用評価マニュアル: CASBEE-広島 2014年版

使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2014(v.2.0)

評価結果



| 1-1 建物概要 | | 1-2 外観 | |
|----------|----------------------|--------|-----------------|
| 建物名称 | 広島大手町NKビル新築工事 | 階数 | 地上14F |
| 建設地 | 広島県広島市中区大手町3丁目7-3 | 構造 | S造 |
| 用途地域 | 商業地域、防火地域 | 平均居住人員 | 292 人 |
| 気候区分 | 6地域 | 年間使用時間 | 8,760 時間/年 |
| 建物用途 | ホテル | 評価の段階 | 実施設計段階評価 |
| 竣工年 | 2018年12月 予定 | 評価の実施日 | 2017年8月1日 |
| 敷地面積 | 500 m ² | 作成者 | (株)INA新建築研究所 吉田 |
| 建築面積 | 343 m ² | 確認日 | |
| 延床面積 | 4,401 m ² | 確認者 | |



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.8 ★★☆☆☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

★☆☆☆☆

30%: ★☆☆☆☆ 60%: ★☆☆☆☆ 80%: ★☆☆☆☆ 100%: ★☆☆☆☆ 100%超: ★☆☆☆☆

標準計算

| | |
|----------|------|
| ①参照値 | 100% |
| ②建築物の取組み | 79% |
| ③上記+②以外の | 79% |
| ④上記+ | 79% |

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

Q のスコア = 2.5

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.8

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.7

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.1

LR 環境負荷低減性

LR のスコア = 3.1

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.5

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.7

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.0

3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 2.9

| 「地球温暖化対策」の推進 | 「ヒートアイランド対策」の推進 | 「長寿命化対策」の推進 |
|--|--|--|
| スコア = 3.3 | スコア = 1.5 | スコア = 3.0 |
| 設計の計画上特段に配慮した事項 ・断熱化による建物外皮の性能向上を目指し、熱負荷抑制、空調エネルギー消費削減に配慮しました。 | 設計の計画上特段に配慮した事項 狭小敷地の中で極力緑を確保し、温熱環境の向上に配慮しました。 | 設計の計画上特段に配慮した事項 建築基準法に定められた耐震性を確保し、耐用性に配慮しました。 |

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される